

2021年12月24日

各位

株式会社北洋銀行

山本浄化興業株式会社様の『SDGs宣言』策定を支援しました！

北洋銀行(取締役頭取 安田 光春)は、お客さまのSDGsへの取り組みを支援するため「SDGs宣言サポート」を提供しています。今般、山本浄化興業株式会社様(北海道苫小牧市、代表取締役 山本 紘之様)が本サポートを利用し『SDGs宣言』を策定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

近年、社会的にSDGsへの取り組みに対する関心が高まっており、企業イメージの向上や新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGsへの取り組みを推進しています。

当行は今後も、北海道の地域金融機関として道内のSDGs促進・普及に貢献するために、お客さまのSDGsへの取り組みを支援してまいります。

記

1.会社概要

会社名	山本浄化興業 株式会社
所在地	苫小牧市字勇払165番地の4
代表者	代表取締役 山本 紘之
業種	廃棄物収集・運搬・処理業

2.重点項目



※SDGs宣言の詳細は別紙をご参照ください。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。



山本浄化興業 株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2021年12月24日
山本浄化興業 株式会社
代表取締役 山本 紘之

SDGsの達成に向けた取組

MORE SMILE ～安心して活躍できる職場環境を～

「働き方改革」への積極的な取り組みや各種表彰制度、資格取得へのサポートにより、社員とその家族が健康で安全に働ける環境づくりに努めてまいります。

【具体的な取り組み】

- ・ジェンダーフリーな採用、登用
- ・定期的な安全衛生教育、研修の実施
- ・ハラスメント研修の実施
- ・「健康事業所宣言」認定取得
- ・資格取得の積極推奨
- ・有給積立制度の導入

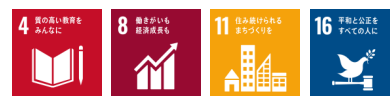


廃棄物の適正処理

廃棄物の適正処理において、関係法令・条例を遵守し、お客様の排出事業者責任履行を実現してまいります。また、定期的な許可更新や研修を通じ、継続的な法令遵守を徹底してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・廃棄物処理工程の記録、法令順守
- ・BCP対策の策定
- ・安全衛生部門による研修会の実施
- ・コンプライアンス担当部門の設立
- ・就労前のアルコールチェック義務化
- ・顧客ニーズを反映できる体制構築



MORE CLEAN ～いつまでもきれいな街を～

地元社会との連携と協力体制づくりへの取り組みを通じて、誰もが安全で衛生的な環境で暮らすことができる街づくりに貢献することで、地域の皆様に信頼される企業を目指してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・自治体と連携した不法投棄撲滅活動
- ・災害支援協定への登録
- ・生活道路の清掃、維持管理
- ・地元採用の積極推進と雇用延長
- ・自社施設の社会見学、職業体験の実施
- ・地域団体への寄付、協賛



安全に生活できる環境づくり

衛生的な環境整備や浄化槽の維持管理など、日々の業務を通して地域の環境保全を行うことで、後世にわたり安全に住み続けられる街づくりに携わってまいります。

【具体的な取り組み】

- ・処理水の計量分析、清掃作業時の井戸水利用
- ・一般廃棄物、事業廃棄物の適正処理
- ・省エネ活動の実施
- ・電気自動車、プラグインハイブリッド車の導入
- ・3Rの実践、エコラベル商品の購入
- ・HP上での環境情報の公開



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。

